

コード	504040102
記入日	H24.6.8

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川 義男
担当者	平瀬 千香子

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	指定無形文化財保存会活動費補助事業
----------	-------------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	504	施策名称	伝統、文化の保存・継承と文化活動支援	項コード	5
基本事業コード	50404	基本事業名称	文化財保護の充実	目コード	1
事務事業コード	5040401	事務事業名称	生涯学習各時期における学習機会の充実と精選事業費	細目コード	435
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町補助金等交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標						
(対象1) 住民		(対象指標1) 22,720人口(H23.4.1現在)						
(対象2) 指定無形文化財保存会		(対象指標2) 6団体						
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）						
(全体)		(評価年度実績)		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****		・指定無形文化財保存会へ、活動費を補助し支援を行った。 →補助金交付件数 6件		*****	*****	*****	補助金交付件数÷ 補助金申請件数	*****
				①	6団体	100%	6団体から補助金の申請があり、内容を審査し交付した。	平成23年度
				(達成率分析)				
				②				
				(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）						
				(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
				*****	*****	*****	活動団体数÷ 文化財保存会団体	*****
				①	8団体	100%	8団体から補助金の申請があり、内容を審査し交付した。	平成23年度
				(達成率分析)				
				②				
				(達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	
活動指標	① 件	42	42	36	6	6					
	②										
成果指標	① 団体	60	60	52	8	8					
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	10,299	10,299	8,469	1,830	1,830					
直接事業費 A	千円	6,099	6,099	4,969	1,130	1,130					
人件費 B	千円	4,200	4,200	3,500	700	700					
内訳	従事職員数	人	0.6	0.6	0.5	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	10,299	10,299	8,469	1,830	1,830					

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	時代の変化により町の支援が必要であり、指定無形文化財を後世に継承していく必要がある。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	指定無形文化財が、大人から子ども達へ確実に伝えられ、地域の活性化に繋がっている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	発表の場を増やすことで、参加者の意識が高まり成果を向上する余地がある。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	指定無形文化財の普及、保存に相応の成果を上げている。
		・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。	● 代えられる ● 代えられない	理由	活動に必要な補助額を計上し、効率を上げるように努力している。

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	特になし。
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

2次評価	<p>伝統文化の継承・保存については、町の宝として後世へ伝える必要がある。後継者の育成にも努めること。</p>
------	---

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続				類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。